

令和8年4月2日

令和8年度 学校運営方針について

県立村上中等教育学校長

I 教育目標等

1 教育目標

主体的に学び、確かな学力と豊かな人間性を身に付け、国際的な視野をもって社会に貢献できる人間の育成

2 校是

Let's try! 挑戦(Challenge)・創造(Creation)・貢献(Contribution)

3 教育方針

- (1) 自主的な学習態度を養い、学力の向上を図るとともに学問に対する探究心を育む。
- (2) 自ら人生を切り開いていくたくましさや創造性や社会性など豊かな人間性を育む。
- (3) 地域と国際社会に対する理解を深め、広く社会に貢献できる力を培う。

II スクール・ミッション(社会的役割)

【中高一貫の教育活動により、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する学校】

- ・校是「Let's try! 挑戦・創造・貢献」のもと、進路実現に向けた確かな学力と豊かな人間性を育み、地域社会や国際社会に貢献できる人材を育成する。
- ・中高一貫の6年間を見とおしたカリキュラムにより、主体的に学ぶ態度や学問への探究心を培うとともに、自らの人生を切り拓いていくたくましさ、創造性を育む。

III 学校運営計画

1 学校運営方針

スクール・ミッション及びスクール・ポリシーのもと、生徒、保護者及び地域住民の期待と信頼に応え、生徒の希望を実現するために、親身な指導を行い、世界に通じる骨太の人間を育成する。

2 育成する生徒像

- (1) 知力・体力・気力の向上を図り、確かな学力、豊かな人間性を身に付けた骨太の生徒を育成する。
- (2) Let's try! を校是とし、勉強や行事、部活動等に自ら進んで粘り強く取り組む気概のある生徒を育成する。
- (3) 自己を振り返り、将来の進路について考え、今、何をなすべきかを判断し、実行できる生徒を育成する。
- (4) 節度ある行動ができるとともに、他者に対する思いやりの心を持った生徒を育成する。

IV 令和8年度の重点目標

主体的な学習態度や社会性、協調性等を身に付け、他者と協働しながら創造的に生き抜く生徒を育てる。

1 確かな学力の育成

- (1) 学ぶ意欲を高める魅力ある授業実践
- (2) 探究的な学びを取り入れた授業改善
- (3) 個に応じた指導の充実(充実した ICT 環境も活用、スタディサプリ)
- (4) 学習習慣の確立と学習方法の洗練(振り返りタイム、教科担当者面談)

2 豊かな人間性の育成

- (1) 学校行事の充実(協調的かつ創造的に活動する力の育成)
- (2) 探究的な学習の充実(ものごとの本質を探究する態度の育成)
- (3) 失敗を恐れず、積極的に挑戦する態度の育成
- (4) 自他を大切にできる態度の育成、SOS を発信する力の育成

3 教育相談体制の充実・いじめ防止

- (1) 多様な教育的ニーズに対応する教育相談体制の構築
- (2) 教員間の情報共有の推進、組織的対応の徹底
- (3) いじめの未然防止、早期発見・解消の推進(校内いじめ防止基本方針に則って)

4 働き方改革の推進

- (1) ICT 機器の活用による業務の省力化・効率化
- (2) 業務の精選や平準化等による負担軽減

5 積極的な情報発信

- (1) 学年便りや学校ホームページ等の活用による積極的な情報発信

V 本校の教育目標のために、必要と考える教師像

- 生徒や保護者、地域の声を真摯に聴く教師
- 根拠(法令等)をもとに、指導や対応を行う教師
- 教科指導や生徒理解などに係る研鑽を積む教師
- 主体的・対話的で深い学びに係る指導を実践する教師
- 同僚性を発揮できる教師
- リスクマネジメント、ダメージコントロールを意識する教師